※令和３年度以前入学生用

学校番号	T3014

令和５年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「地学基礎　新訂版」（実教出版）						
副教材等	ワークシート						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

私たちは地球に住み、天候を気にしながら生活している。この地球が宇宙から見ればどのような姿をしているのか、どのようにして今の姿になったのかといった壮大な話はなかなか日常ではする機会はないかもしれない。しかし、宇宙や地球について学ぶことは私たちの当たり前の生活を振り返る上でも大切なことであり、新しい考えの方向性をプラスすることにも繋がる。
また、日本は地震や火山などの自然災害の多い地域でもある。自然現象を知ることでこれらの対策や心がけを強く持ち、今後の生活に生かしてほしい。

２ 学習の到達目標

１．日常生活や社会との関連を図りながら，宇宙の誕生から現在の地球に至るまでを時間的・空間的な広がりの中でとらえる。
２．地球や地球を取り巻く環境に対して目的意識をもって観察・実験を行い，地学的に探究する能力と態度を育てる。
３．地学の基本的な概念や原理・法則を理解するとともに，地学的な見方や考え方を養う。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら天文や自然現象に関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、自然の共通性と多様性を常に意識するなど、科学的な見方や考え方を身に付けている。	天文や自然現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	天文や自然現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	天文や自然現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録、発表	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録、発表 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察･実験の記録 定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４ 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	私たちの宇宙の進化	ビッグバンと宇宙の誕生	○				a:宇宙や太陽系の誕生に関心を持ち，地球の特徴を知ろうとする意欲を持っている。 b:太陽系の誕生および生命を生み出す条件が把握できており，地球の特徴を考えることができている。 c:宇宙や天体を探る実習・観察・探究活動を通じて科学的な見方や考え方を理解・習得できている。 d:太陽系の誕生，太陽の表面の現象および地球の特徴が理解できている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		天体の誕生				○		
		恒星としての太陽の進化とその最後		○				
		銀河と天の川銀河				○		
		銀河の集団と大規模構造				○		
		太陽系の誕生		○				
		太陽系天体の特徴	○					
		太陽		○	○			
		太陽の活動と地球への影響	○					
		太陽系の広がりと地球		○				
	私たちの地球の変遷と生物の進化	地層の形成			○		a:地層や岩石の観察，実験，地球環境の移りかわりなどに興味・関心を示し，意欲的に取り組んでいる。 b:地層や岩石の観察，実験から地層が形成される仕組みと地質構造について推測することができている。 c:地層や岩石の観察，実験を通じて過去におこった出来事やその形成などに関することを調べることができている。 d:地質構造や不整合が過去の地殻変動を推定する手掛かりとなることが理解できている。地球環境の移り変わりと古生物の変遷が関連付けられて整理・理解できている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		地質構造	○			○		
		変成岩			○			
		地層と古環境		○				
		地球史の最初期			○	○		
		先カンブリア時代				○		
		古生代		○				
		中生代	○					
		新生代				○		

※令和３年度以前入学生用

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
後期	私たちの大地	地球の形と大きさ			○		a:地球の形・大きさ・内部の構造について興味を示している。地震の発生と火山活動の仕組みについて興味を持ち，そのしくみ・原因をプレートの運動と関連付けて知ろうと意欲的に取り組んでいる。地震発生と火山活動の仕組みについてプレートの運動と関連付けて説明・推論できている。 b:地球内部に層構造があり，その状態や構成物質などを説明・判断することができている。 c:火成岩の観察・実習を通じて鉱物や組織を調べ，火成岩を分類することができている。 d:地球内部に層構造があり，その状態や構成物質が異なることが理解できている。震源・火山が特定の地域に分布していることが，プレートの運動と関連付けて理解できている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		地球の構造				○		
		地球内部の動き		○				
		プレートの境界				○		
		地震のメカニズム				○		
		海溝の地震	○					
		活断層の地震	○					
		火山ができる場所				○		
		火山活動の多様性			○			
		火成岩の観察		○				
	私たちの空と海・地球のこれから	地球の大気	○				a:日本の自然環境が，人間生活と深くかかわっていることに気づき，興味・関心を示している。。 b:日本の自然環境について，人間生活と深くかかわっていることと関連付けて考えることができている。 c:自然環境の変化をデータを用いて科学的に考察することができている。 d:日本の自然環境が，人間生活と深くかかわっていることが理解できている。地球規模の自然環境の変化が科学的に理解できている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		地球の熱収支		○				
		大気の大循環				○		
		海水とその運動		○				
		日本の自然環境の特徴			○	○		
		自然の恵み				○		
		地震による災害と防災	○					
		火山による災害と防災	○					
		気象災害と防災	○					
		災害と人間のかかわり		○				
		地球環境の考え方		○				
		自然環境の変動			○			
		これからの地球環境	○	○				

※令和３年度以前入学生用

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:観察・実験の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。